

Camtasia Studio 8.1®

ホットキーとショートカット

リリース 8.1

2013年5月

© 2013 TechSmith Corporation. All Rights Reserved

このマニュアルおよび記載されているソフトウェアは、ライセンスに基づいて提供されるものであり、ライセンスの条項に従う場合にのみ、使用またはコピーすることができます。このマニュアルの内容は情報提供のみを目的とするもので、通知なしに変更される可能性があり、TechSmith Corporation が確約したものと見なすことはできません。 TechSmith Corporation は、このマニュアルに含まれる可能性のある誤りに関して、いかなる義務または責任を負わないものとします。

商標

Camtasia、Camtasia Relay、Camtasia Studio、Dublt、EnSharpen、Enterprise Wide、Expressshow、Jing, Morae、Rich Recording Technology (RRT)、Screencast.com、Show The World、SmartFocus、Snagit、TechSmith、TSCC、および UserVue は、TechSmith Corporation のアメリカ合衆国およびその他の国々における登録商標または商標です。この リストには、TechSmith Corporation の商標をすべて含むものではありません。この通知に名称、商標、またはロゴが 含まれていない場合も、TechSmith Corporation が、製品、機能、またはサービスの名称、商標、またはロゴに関して 所有する知的所有権を放棄したものと見なすことはできません。その他すべての商標はそれぞれの所有者に帰属します。

目次

Camtasia Studio のホットキーとその他のショートカット	4
Recorder のホットキー	6
PowerPoint アドインのホットキー	8
プレビュー ウィンドウのオプション、操作、ホットキー	10
キャンバスのキーボード ショートカット	12
Editor のホットキーとショートカット	14
Editor の効果と要素のホットキー	19
Windows の共通ホットキー	20
Recorder のスクリーンドローのホットキー	21

Camtasia Studio のホットキーとその他のショートカット

このガイドでは、ホットキーとキーボードショートカットの概要について説明し、Camtasia Studio 製品スイートで使用できるすべてのホットキーを一覧表示します。

ホットキーとは

ホットキーは、アプリケーションまたはコンピュータの OS の指定された操作を実行するキー操作の組み合わせのことで、キーボード ショートカットまたはショートカット キーとも呼ばれます。

ホットキーを使用してアプリケーションの操作を減らすことにより、時間が節約でき、操作に支障のある方でもソフトウェアを簡単に使用することができます。

Windows の固定キー機能

Shift キー、Ctrl キー、Alt キー、または Windows キーなどを含むキーボード ショートカットを使用する場合、Windows の固定キー機能を有効にすると、これらのキーを押してから、次のキーを押すまでこれらのキーがアクティブになります。

この機能は、特に2つ以上のキーを同時に押すのが困難な方に便利です。

たとえば、コピーを行うキーボード ショートカットは、Ctrl キーを押したまま C キーを押す操作ですが、固定キー機能をオンにすると、Ctrl キーを押してから C キーを押すだけでコピーできます。

- ▶ 固定キー機能をオンにするには
 - 1. キーボードの Shift キーを 5 回押します。ビープ音が聞こえます。
 - 2. 固定キー機能の設定方法が記載されたダイアログボックスが表示されます。
- ▶ 固定キー機能をオフにするには キーボードの Shift キーを 2 つ同時に押します。

「アプリケーション ニーモニック」に進みます。

アプリケーション ニーモニック

ニーモニックとは、アプリケーションのタイトル バー、メニュー項目、ボタンのテキストなどに表示されるかっこ内の文字のことです。

Camtasia Studio でニーモニック コマンドを有効にするには

1. Alt キーを押して、メニュー コマンドのかっこ内の文字のキーを同時に押します。たとえば、「ファイル(F)] メニュー を開くには、Alt キーと F キーを同時に押します。ニーモニックの文字が表示されます。



2. Alt キーを押したまま、かっこ内の文字のキーを押します。

Recorder のホットキー

デフォルトのホットキー

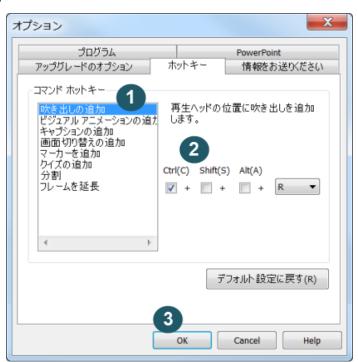
オプション	デフォルトのホットキー
録画	F9
一時停止	F9
停止	F10
マーカー	Ctrl + M
スクリーンドロー	Ctrl + Shift + D
範囲を選択	なし(独自に選択可能)
トレイ アイコンを非表示	なし(独自に選択可能)
消音	なし(独自に選択可能)

デフォルト設定を変更するには

[プロ Camtasia Recorder の [ツール] > [オプション] > [ホットキー] タブ

録画のキーボードホットキーを割り当てるには:

- 1. 録画・録音の機能を選択します。
- 2. キーの組み合わせを選択します。
- 3. [OK] をクリックします。



関連項目:

- ▶ PowerPoint アドインのホットキー
- ▶ プレビュー ウィンドウのオプション、操作、ホットキー
- ▶ Editor の効果と要素のホットキー
- ▶ Windows の共通ホットキー
- ▶ Recorder のスクリーンドローのホットキー

PowerPoint アドインのホットキー

Camtasia Studio PowerPoint アドインを使用すると、Microsoft PowerPoint® 内の PowerPoint プレゼンテーションを録画して制作することができます。

デフォルトのホットキー

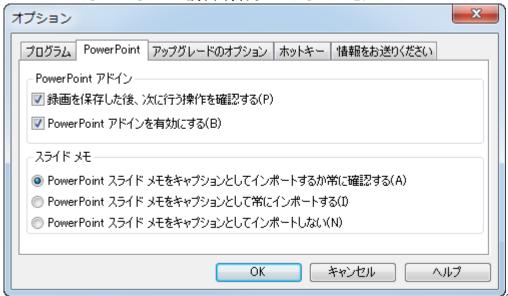
オプション	ホットキー
録画	Ctrl + Shift + F9
一時停止	Ctrl + Shift + F9
停止	Ctrl + Shift + F10

デフォルト設定を変更するには

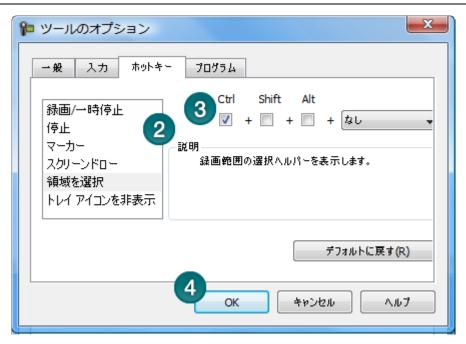
PowerPoint の [アドイン] タブ > Camtasia Studio ツール バー > [録画・録音オプション] アイコン > [録画のホットキー] グループ

キーボード ホットキーを割り当てるには

1. PowerPoint で、[アドイン] タブの [録画・録音オプション] ボタンを押します



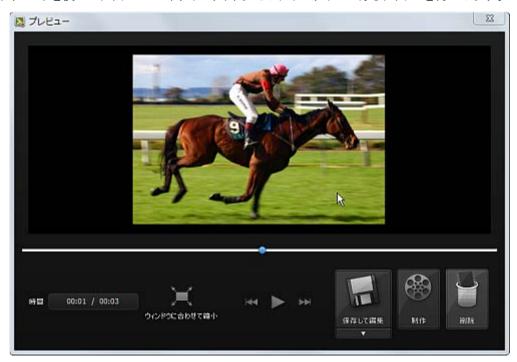
- 2. [録画のホットキー] グループで、録画機能を選択します。
- 3. 目的のキー操作を設定します。



4. [OK] をクリックします。

プレビューウィンドウのオプション、操作、ホットキー

プレビュー ウィンドウを使ってクリップ ビン、ライブラリ、またはタイムラインにあるクリップを再生します。



再生コントロールとホットキー

プレビュー ウィンドウ のボタン	オプション	ホットキー	説明
	前のクリップ	Ctrl + Alt + 左矢印	スクラブバーをタイムライン上の前のク リップの初めに移動します。
	1 ステップ戻る	Ctrl + 左矢印 キーを押し続けると巻き戻し ます。	ビデオを 1 フレームずつ巻き戻しま す。
	再生/一時停止	スペース	再生ヘッド/スクラブバーの位置からビ デオを開始します。もう一度クリックす ると一時停止します。
•	1 ステップ進む	Ctrl + 右矢印 キーを押し続けると早送りし ます。	ビデオを 1 フレームずつ早送りしま す。
▶	次のクリップ	Ctrl + Alt + 右矢印	スクラブバーをタイムライン上の次のク リップの初めに移動します。
	スクラブバー	なし スクラブバーをつかんでドラッ グ	タイムライン上の再生位置を示しま す。

プレビュー ウィンドウ のボタン	オプション	ホットキー	説明
0:05:10;16 / 0:05:15;26	タイム コード	なし このフィールドは読み取り専 用です。	再生ヘッドの現在の位置をタイムラインの時間で表示します。 タイム コードは「時間: 分: 秒; フレーム」の形式で表示されます。
•	パン	[パン] アイコンがオフの場合、スペース キーを押したままにすると、[パン] アイコンがオンになります。	ビデオにズーム インして非常に大きく 拡大する場合、パン オプションを使用 して、キャンバスの境界内でビデオを 移動できます。 1. スペース キーを押したままにしま
		パン モードを有効にするには [パン] アイコンをクリックしま す。もう一度クリックすると無 効になります。	す。 2 メディアを目的の位置へドラッグ します。 または、[パン] アイコンをクリックします。
TI.	切り抜き	[切り抜き] アイコンがオフの 場合、Alt キーを押したままに すると切り抜きモードがオン になります。Alt キーを放す と、切り抜きモードがオフにな ります。	 キャンバス上のメディアを選択します。 Alt キーを押したままにします。 青いハンドルをドラッグして、メディアを切り抜きます。
		切り抜きモードを有効にする には [切り抜き] アイコンをク リックします。もう一度クリック すると無効になります。	または、[切り抜き] アイコンをクリックします。
	フル画面	Alt + Enter	▶ キャンバス全体をフル画面モードで表示します。▶ キーボードの Esc キーを押すと、フル画面モードを終了します。
	プレビュー ウィ ンドウの固定 / 切り離し	-	 ▶ クリックすると、プレビュー ウィンド ウ全体が Editor から切り離されま す。 ▶ もう一度クリックすると、プレビュー ウィンドウが再度 Editor に固定さ れます。

キャンバスのキーボード ショートカット

🦜 これらのホットキーの設定は変更できません。

機能	ホットキー	使用方法
メディアの移動	キーボードの矢印キー	▶ キャンバス上で選択したメディアを移動します。
		▶ パン モードの場合は、表示を移動します。
キャンバスの表示の拡大	マウス ホイールのスクロー	キャンバスをクリックし、マウス ホイールをスク
	ル	ロールして、拡大表示を拡大または縮小しま
		す。
メディアのサイズ変更	Ctrl	1. キャンバス上のメディアを選択します。
		2. Ctrl キーを押したままにします。
		3. マウス ホイールをスクロールして、
		メディアのサイズを拡大または縮小します。
メディアのサイズ変更で	Shift	1. キャンバス上のメディアを選択します。
縦横比を維持		2. Shift キーを押したままにします。
		3. メディアのハンドルをドラッグして、サイズを変更
		します。
サイズ変更で縦横比の維	Ctrl	メディアのサイズを変更する際に、縦横比の維
持を解除		持を解除します。
		1. キャンバス上のメディアを選択します。
		2. Shift キーを押したままにします。
		3. メディアのハンドルをドラッグして、サイズを変更
/= + ·		します。
メディアの自由回転(3D)	Shift + Ctrl	1. キャンバス上のメディアを選択します。
		2. Ctrl キーと Alt キーを同時に押したままにしま す。
		3. メディア クリップをドラッグして、3D で自由に回 転します。
		メモ : スライド ハンドルと回転ハンドルは使用しないでください。
メディアの編集または作 業ページを開く	ダブルクリック	メディアを編集するか、作業ページを開くには、 メディアをダブルクリックします。
パン	[パン] アイコンがオフの場合、 スペース キーを押したままに すると、[パン] アイコンがオン	ビデオにズーム インして非常に大きく拡大する場合、パン オプションを使用して、キャンバスの境界内でビデオを移動できます。
	になります。	1. スペース キーを押したままにします。
	 パン モードを有効にするには	2 メディアを目的の位置へドラッグ します。
	「パン] アイコンをクリックします。もう一度クリックすると無効になります。	または、[パン] アイコンをクリックします。



切り抜き

[切り抜き] アイコンがオフの場合、Alt キーを押したままにすると切り抜きモードがオンになります。Alt キーを放すと、切り抜きモードがオフになります。

切り抜きモードを有効にするには [切り抜き] アイコンをクリックします。もう一度クリックすると無効になります。

- 1. キャンバス上のメディアを選択します。
- 2. Alt キーを押したままにします。
- 3. 青いハンドルをドラッグして、メディアを切り抜きます。

または、[切り抜き] アイコンをクリックします。

Editor のホットキーとショートカット

これらのホットキーの設定は変更できません。

タイムラインの機能	ホットキー	メニューの場所
再生/一時停止	スペース	
再生が停止し、再生ヘッドが元 の位置に戻ります。	Ctrl + Alt + スペース	-
削除	Del キータイムラインの選択範囲または選択したメディア クリップを削除します。タイムラインの範囲を選択した場合、ロックされていないすべてのトラックで削除が行われます。 [削除]を使用すると、タイムライン上のクリップの隙間は残ります。 1. タイムライン上で、再生ヘッドで範囲を選択するか、クリップをクリックして選択します。	_
コピー	2. キーボードの Del キーを押します。 Ctrl + C メディアをコピーしてクリップボードに保存します。 1. タイムライン上で、再生ヘッドで範囲を選択するか、クリップをクリックして 選択します。 2. キーボードの Ctrl キーと C キーを同時に押します。	編集
切り取り	Ctrl + X タイムラインの選択範囲または選択したメディア クリップを切り取って、クリップボードに保存します。タイムラインの範囲を選択した場合、ロックされていないすべてのトラックで切り取りが行われます。 [切り取り] を使用すると、タイムライン上のクリップの隙間はつながります。 1. タイムライン上で、再生ヘッドで範囲を選択するか、クリップをクリックして選択します。 2. キーボードの Ctrl キーと X キーを同時に押します。	編集
貼り付け	Ctrl + V	編集
やり直し	Ctrl + Y	編集
元に戻す	Ctrl + Z	編集
分割	S	編集
すべて分割	Ctrl + Shift + S	編集

切り抜き	[切り抜き] アイコンがオフの場合、Alt キーを押したままにすると切り抜きモードがオンになります。Alt キーを放すと、切り抜きモードを有効にするには [切り抜き] アイコンをクリックします。もう一度クリックすると無効になります。 1. キャンバス上のメディアを選択します。 2. Alt キーを押したままにします。 3. 青いハンドルをドラッグして、メディアを切り抜きます。 または、[切り抜き] アイコンをクリックします。	編集
タイムラインの機能	ホットキー	メニューの場所
メディアをステッチ	Ctrl + Alt + I	編集
(ビデオ クリップをつなげる)		
すべて選択	Ctrl + A	-
グループ化	Ctrl + G	_
グループ解除	Ctrl + U	-
ライブラリに追加	Ctrl + Shift + A	編集
画面を録画	Ctrl + R	ツール
Camtasia Studio ヘルプ	F1	ヘルプ
タイムラインの選択範囲に時間	右クリック > [時間を挿入]	-
(空白)を挿入	この操作を行うと、ロックされていないすべてのトラックにわたって空白が挿入されます。挿入される空白の大きさは、再生ヘッドで選択した範囲の大きさによって決まります。	
	1. 緑の開始ポイントが空白の 開始位置にあることを確認します。	
	2. 再生ヘッドで範囲を選択します。	
m+ o = 1	3. 選択範囲を右クリックして、「空白を挿入」を選択します。	
空白の挿入	Shift + ドラッグ この操作を行うと、トラックに空白が挿入されます。空白の大きさはドラッグする距離によって決まります。 1. タイムライン上のクリップで空白の開始位置を選択しま	
	ुं वे 。	
	2. Shift キーを押したままにします。	
	3. メディアをドラッグして空白を作成します。	
	同時に複数のトラックに空白を挿入するには、Shift キーを押したまま、各トラックのメディア クリップを選択します。クリップを選択したら、ドラッグして空白を作成します。	
選択範囲の拡張	▶ Shift + 左矢印: 緑の再生ヘッドを左に移動▶ Shift + 右矢印: 赤の再生ヘッドを右に移動	-
クリップ ビン / ライブラリの切り 替え	Ctrl + B	-

プロジェクトのオプション	ホットキー	メニューの場所
プロジェクトを保存	Ctrl + S	ファイル
新規プロジェクト	Ctrl + N	ファイル
プロジェクトを開く	Ctrl + O	ファイル
メディアのインポート	Ctrl + I	ファイル
名前を付けてオーディオをエクス ポート	Ctrl + D	ファイル
名前を付けてフレームをエクスポ ート	Ctrl + F	ファイル
制作と共有	Ctrl + P	ファイル

プレビュー ウィンドウでのビデオの再生	ホットキー	メニューの場所
再生	Ctrl + スペース	再生
初めから再生	Ctrl + Shift + スペース	再生
初めにジャンプ	Ctrl + Home	再生
選択範囲の初めにジャンプ	Ctrl + Shift + Home	-
プレビュー ウィンドウでのビデオの再生	ホットキー	メニューの場所
前のクリップ	Ctrl + Alt + 左矢印	再生
選択範囲の前のクリップ	Ctrl + Shift + Alt + 左矢印	-
1 ステップ進む	Ctrl + 右矢印	再生
選択範囲で1ステップ進む	Ctrl + Shift + 右矢印	-
1 ステップ戻る	Ctrl + 左矢印	再生
選択範囲で 1 ステップ戻る	Ctrl + Shift + 左矢印	-
停止	Ctrl + Alt + スペース	再生

タイムライン表示	ホットキー	メニューの場所
マーカーの表示	Ctrl + M	表示
クイズの表示	Ctrl + Q	表示
ズーム イン	Ctrl + プラス	表示
ズーム アウト	Ctrl + マイナス	表示
ウィンドウに合わせる	Ctrl + F9	表示
最大ズーム	Ctrl + F11	表示
選択範囲に合わせる	Ctrl + F10	表示
全画面表示	Alt + Enter	表示
全画面表示を終了	Esc	表示
再生ヘッドとともにタイムラインを	左矢印(再生ヘッドを左へ移動)	
水平スクロール	右矢印 (再生ヘッドを右へ移動)	

次のクリップを選択	Ctrl + Shift + Alt + 右矢印	-
前のクリップを選択	Ctrl + Shift + Alt + 左矢印	-
スナップ	Ctrl	-
Ctrl キーでスナップ オプションを 切り替え	ドラッグ中に Ctrl キーを押して、スナップのオン/オフを切り 替え	
 ▶ メディアにスナップがオフの場合、[表示] > [タイムラインスナップ] > [クリップの端] の順に選択し、Ctrl キーを押したままにすると、メディアの端にスナップ ▶ メディアにスナップがオンの場合、Ctrl キーを押したままにすると、メディアの端にスナップリない 		
現在位置からタイムラインの終わ りまでを選択	Ctrl + Shift + End	-
現在位置からタイムラインの初め までを選択	Ctrl + Shift + Home	-
1 ステップずつ選択する	Ctrl + Shift + 右矢印 または Ctrl + Shift + 左矢印	-

タイムラインの操作	ホットキー	メニューの場所
クリップをつなげて調整 メディア クリップを調整するとき に、そのクリップから右側のメディ アをつなげて左右に移動	Shift キーを押したままメディア クリップの端を左右にドラッグし、クリップの位置を調整します。	-
クリップをつなげて移動	Shift	-
トラック上のメディアを同時に左右	1. タイムライン上のクリップをクリックして選択します。	
に移動	2. Shift キーを押したまま、メディア クリップを左右にドラッ グして移動します。	
複数トラックのクリップをつなげて	Shift	-
移動	1. Shift キーを押したまま、複数のトラック上のメディア クリ	
トラック上のメディアを同時に左右 に移動	ップをクリックして 選択します。	
1-19-24)	2. Shift キーを押したまま、メディア クリップを左右にドラッ グして移動します。	
再生ヘッドの位置でクリップをつな げて移動	再生ヘッドの位置でメディア クリップがすべて分割されま す。	-
再生ヘッドの位置を基準にしてす	1. 再生ヘッドを目的の位置へ移動します。	
べてのメディアを移動します。	2. Shift キーを押したまま、再生ヘッドをドラッグします。	
1 ステップ戻る	左矢印キーを繰り返し押す	_

巻き戻し	左矢印	-
	キーを押し続けると巻き戻します。	
1 ステップ進む	右矢印キーを繰り返し押す	-
早送り	右矢印	-
	キーを押し続けると早送りします。	
前のクリップ	Ctrl + Alt + 左矢印	-
次のクリップ	Ctrl + Alt + 右矢印	-
選択範囲の次のクリップ	Ctrl + Shift + Alt + 右矢印	-
タイムラインの終わりへジャンプ	Ctrl + End	-
選択範囲の終わりにジャンプ	Ctrl + Shift + End	-
タイムラインの初めヘジャンプ	Ctrl + Home	-

タイムライン表示のズーム		
ズーム イン	Ctrl + プラス	
	- または -	
	Ctrl キーを押しながらマウス ホイールを上へ回す	
ズーム アウト	Ctrl + マイナス	
	- または -	
	Ctrl キーを押しながらマウス ホイールを下へ回す	
ウィンドウに合わせる	Ctrl + F9	
	- または -	
	Ctrl キーを押しながらマウス ホイールを下へ回す	
最大ズーム	Ctrl + F11	
	- または -	
	Ctrl キーを押しながらマウス ホイールを上へ回す	
選択範囲に合わせる	Ctrl + F10	

マーカーとクイズ		
マーカー間を選択	Ctrl + Shift + [
	または	
	Ctrl + Shift +]	
前のマーカー	Ctrl + [
前のマーカーを選択	Ctrl + Shift + [
次のマーカー	Ctrl +]	
次のマーカーを選択	Ctrl + Shift +]	
マーカー表示の表示/非表示	Ctrl + M	
クイズ表示の表示/非表示	Ctrl + Q	

Editor の効果と要素のホットキー

デフォルトのホットキー

オプション	ホットキー	設定変更の可否
吹き出しの追加	С	可能
		[ツール] > [オプション]
キャプションを追加	Α	可能
		[ツール] > [オプション]
クイズの追加	Q	可能
		[ツール] > [オプション]
画面切り替えの追加	T	可能
		[ツール] > [オプション]
ズーム アニメーションの追加	Z	可能
		[ツール] > [オプション]
マーカーの追加	М	可能
		[ツール] > [オプション]
フレームの延長	Е	可能
		[ツール] > [オプション]
分割	S	可能
		[ツール] > [オプション]

デフォルト設定を変更するには



Camtasia Studio の [ツール] > [オプション] > [ホットキー] タブ

[ホットキー] タブのオプションを使用して、タイムラインに要素または効果(吹き出し、ズーム キー フレームなど)を追 加するためのデフォルトホットキーを変更できます。

ホットキーを割り当てるには:

- 1. スクロール リストからコマンドを選択します。
- 2. 目的のホットキーの組み合わせを作成します。
- 3. **[OK]** をクリックします。

Windows の共通ホットキー

以下のホットキーはほとんどの Windows アプリケーションで動作します。

オプション	ホットキー
Ctrl + C	コピー
Ctrl + X	切り取り
Ctrl + V	貼り付け
Ctrl + N	新規作成
Ctrl + S	保存
Ctrl + O	開く
Ctrl + P	印刷
Ctrl + Z	元に戻す
Ctrl + A	すべて選択
F1	ヘルプを開く
Alt + メニュー項目のかっこ内の 文字	メニュー バーの有効化
Alt + スペース	システム メニューの表示
Esc	現在のコントロール/メニューからフォー カスを移動、またはダイアログ ボックス を閉じる
Ctrl + F4	タブまたは子ウィンドウを閉じる

Recorder のスクリーンドローのホットキー



▼ スクリーンドローを使用すると、すべての画像が録画に永久に焼き付けられ、変更または削除できなくなります。 録画後に Camtasia Studio Editor で矢印や吹き出しを追加した場合も同様の効果が得られますが、Camtasia Studio で作成した矢印や吹き出しは編集することができます。

スクリーンドローを使用して、録画中に矢印や円などの描画効果を画面に追加します。

スクリーンドローのホットキー



🤰 これらのホットキーの設定は変更できません。

フル画面を録画する場合、スクリーンドローを有効にしたりツールを変更したりするには、スクリーンドローのホットキ 一を使用します。ツール、色、または描画ツールの幅を変更できます。

オプション	ホットキー
プログラムのオプショ ン	
スクリーンドローの有 効化	Ctrl + Shift + D
ツールの幅	1 ~ 8
元に戻す	Ctrl + Z
やり直し	Ctrl + Y
スクリーンドローの終 了	ESC
図形	
枠	F
ハイライト	Н
楕円	Е
ペン	Р
ライン	L
矢印	Α
色	
黒	К
青	В
水色	С
緑	G
黄	Υ
白	W
マゼンタ	М
赤	R

関連項目:

- ▶ Recorder のホットキー
- ▶ PowerPoint アドインのホットキー
- ▶ プレビュー ウィンドウのオプション、操作、ホットキー
- ▶ Editor の効果と要素のホットキー
- ▶ Windows の共通ホットキー